

もしものときに備えて 災害対策再点検

地震などの自然災害は予測することが難しく、突然やって来ます。いざというときに、被害を最小限にとどめるためには、日ごろの備えが大切です。そのために知っておきたいことや必要な対策を考えてみましょう。

家庭での取り組み

家庭で災害が起きたときについて話し合うことはありますか。防ぎようのない災害の被害を最小限で食い止めるためには家庭でも対策が必要です。次のことを確認しましょう。

① **非常時の家族の役割を決めましょう** 地震時の避難口の確保、火の始末、火の元の確認、非常持ち出し品の持ち出し、子どもなどの保護、初期消火の担当などの役割を分担しましょう。

② **集合場所や連絡方法を決めましょう** 家族全員が一緒のときに災害が起こるとは限りません。家族が離れているときの連絡方法などを決めておきましょう。

震度6弱以上の地震発生時には、N-T-T災害用伝言ダイヤル「1771」を利用することができ、被災地への電話がかかりにくくなるため設置される「声の伝言板」です。災害時だけ利用できます。③ **避難場所を確認しましょう** 実際に歩いてみて経路や危険な場所などをチェックしておきましょう。避難場所一覧は、区役所で配布しているほか、消防局ホームページでも

確認できます。④ **非常持ち出し品を用意しましょう** 大規模な災害が発生し、火災や建物崩壊が起こったときには、防災機関が迅速に対応することが難しい場合もあります。少なくとも3日間分は、左記の非常持ち出し品を用意して、家庭の備えで対応できるようにすることが必要です。

非常持ち出し品

- 現金
- 通帳、免許証、健康保険証など
- 非常食品
- 水(二日分一人3リットル)
- 救急用品
- 衣類
- 生活用品
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯



区役所では、地震発生後の心構えなどが書かれた「地震に備えて」を配布しています。ジャバラ式ですので、財布などに入れて活用してください。

平成16年度札幌市総合防災訓練

今年は、地震による大規模災害の発生を想定した札幌市総合防災訓練を豊平区で実施します。

日時 9月1日(水) 午前8時30分～開場。

会場 札幌ドーム(豊平区羊ヶ丘1番地)。

内容 **第1部 地震に備えた防災訓練(午前9時30分～11時)**

札幌市域直下の地震発生を想定して、札幌市と防災関係機関、事業所、各種団体および住民が連携して、避難誘導、消火、救出救護、ライフライン復旧訓練などを行います。

第2部 防災ひろば(午前11時～12時)

屋内ゾーンにおいて、消防音楽隊・カラーガード隊によるドリル演奏、小学生を対象にした〇×クイズ、各種展示など防災について学べるコーナーを設置します。

※ 当日は、場所によりヘリコプター飛行音の影響が出る恐れがありますので、ご理解願います。

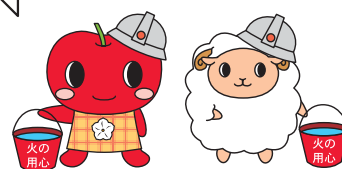
※ 防災訓練ご参加の方は運動靴を着用ください(ハイヒール・ピンヒールなどは人工芝を破損するため)。

アリーナ内で飲食はできません。

(詳細) 区役所総務企画課交通防災・施設担当 内線220・252



防災の日を実施します。一緒に防災について学びましょう。



3りん

めたん